

# 5分から始める虐待防止②

～ケアの見直し編～

一般社団法人 権利擁護支援プロジェクトともす

川端 伸子



## 考えてみよう

重度認知症の利用者Bさん。昼食が始まると「帰るー、帰るー」「いやだー」「こわいー」と叫んでしまいます。

他の利用者さんも皆さん、びっくりした顔で見えています。

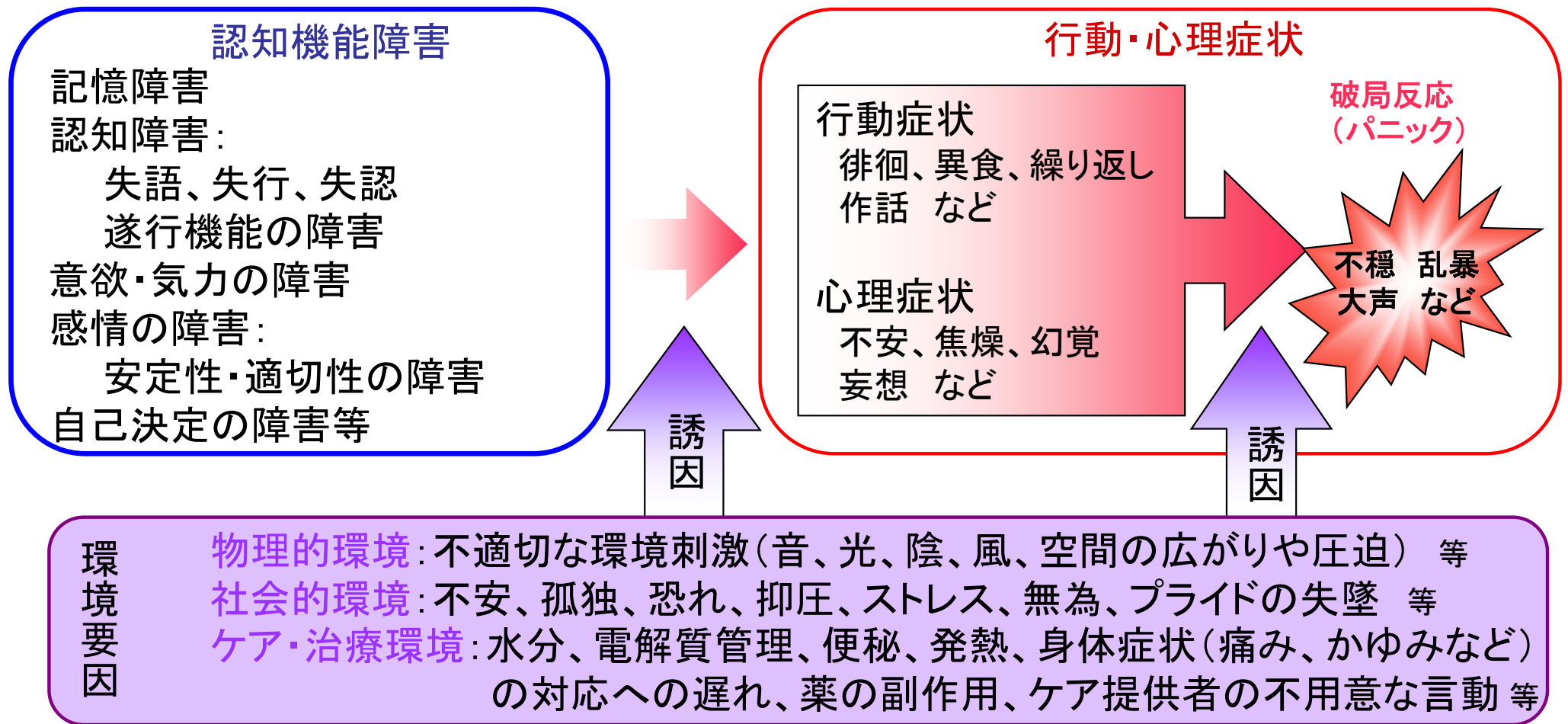
「いい加減に黙ってくださいよ。集団で一緒に食事してるんです!他の方の迷惑にならないようにしてください!」と厳しく注意しました。



この行為は、してもよいことだと思えますか??  
そう思うのは何故ですか?

あなたなら、どうしますか??

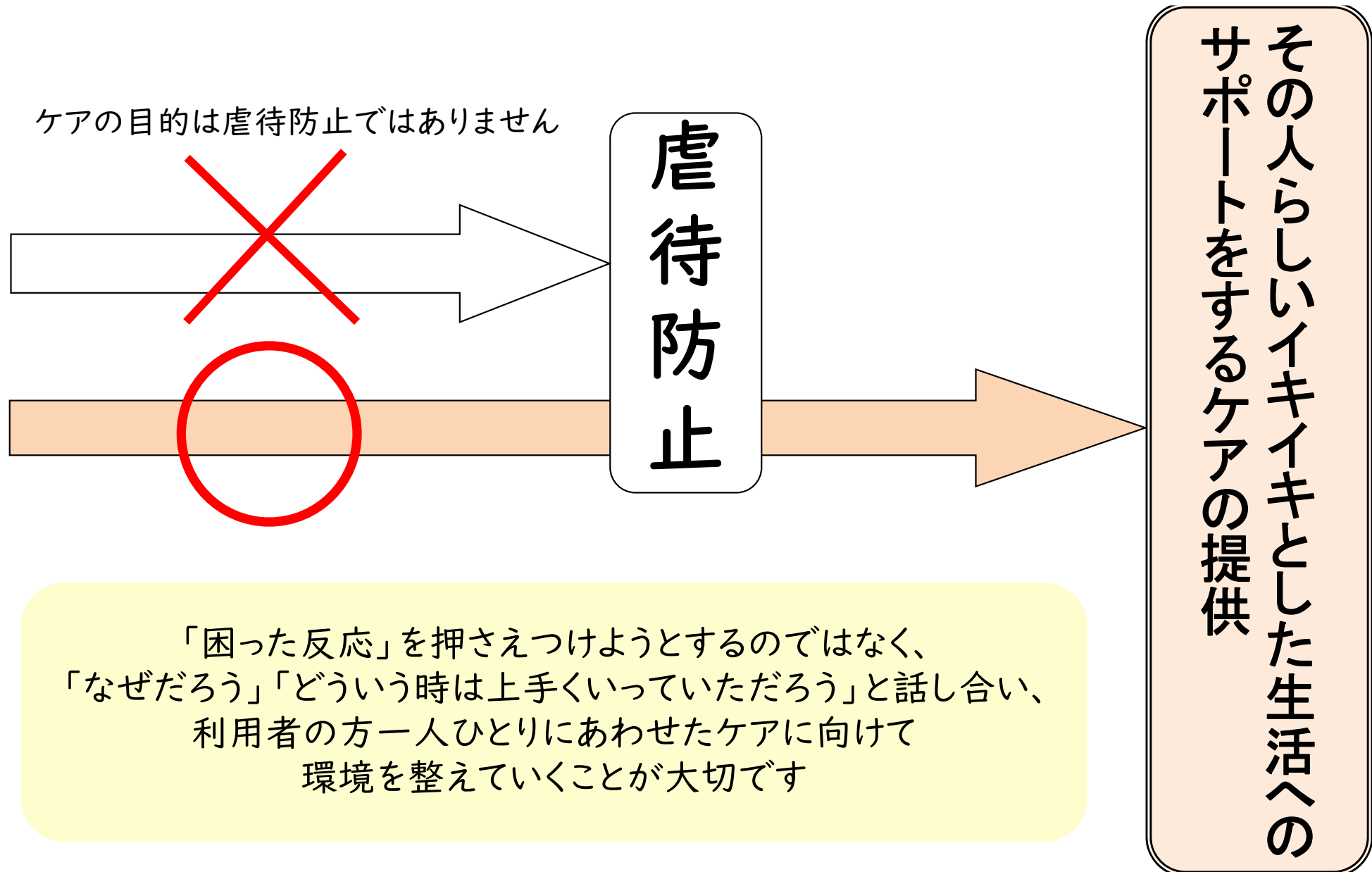
# 認知症の症状と環境との関係



BPSD (認知症の行動・心理症状) は、認知機能障害に図に示すような環境要因が加わって引き起こされる。さらに、周囲の人々が認知症者のサインに気づかないと、破局反応(パニック)に至ることがある。ケアに際しては、認知症者の背景にある環境要因を探り、**環境を整えることが大切**である。

公益社団法人日本看護協会編『認知症ケアガイドブック』照林社,2016年,p.71より引用

永田久美子:痴呆高齢者の看護.柿川房子,金井和子編,新時代に求められる老年看護,日総研出版,名古屋.2000:269-281  
を一部改変して転載



# もっと学びたい！という時は

厚生労働省「市町村・都道府県における高齢者虐待対応と養護者支援について」（令和5年3月）のp.117～養介護施設従事者等による高齢者虐待の発生要因・課題の整理が掲載されているほか、虐待防止に資する資料、取組の参考例が記載されています。



「その人らしさを大切にしたケアをめざして」  
施設内での虐待防止研修に役立つ小冊子です。  
ダウンロードして活用いただけるようになっています。

